

第 4 回総合計画審議会（6 月 1 9 日）の主な意見一覧

頁	ご意見
第 2 章 総合計画策定の背景	
第 2 節 河内長野市の現況	
5	「次代」という表現は「次世代」の方が良いのではないかと。⇒対応する。
9	高齢化率と年少人口比率の縦軸のスケールの取り方が異なっており、ごまかしているようにもとられかねない。人口増減率のグラフに%とあるが、指数であれば%はいらないのではないかと。⇒スケールを合わす。%の件は了承。
14	「類似団体」とはどこを指しているか脚注等で記載した方が良いのではないかと。⇒脚注を追加する。
第 4 節 河内長野市の主な課題	
19	自治会や地域まちづくり協議会の部分で、「コミュニティの活性化への支援など」の文言を削除しているが、削除するべきではないかと。⇒削除しない方向で検討する。
第 3 章 まちづくりの基本理念及び将来都市像	
第 1 節 まちづくりの基本理念	
20	「河内長野市民憲章」は、制定した時点と現在とでは状況が異なっているので、入れなくて良いのではないかと。⇒本市の最高理念として入れる必要があると考えている。
20	前回の総合計画では、計画の最後の部分に、本文とは別に記載されている。
	↓
	⇒基本理念の部分から外して、別に記載する。
第 4 章 将来人口と都市空間の基本的な考え方	
第 2 節 将来都市像	
21	「ふれあい」や「つながり」など、やさしい言葉の方が市民の受け取りも良いのではないかと。
21	地域活動の中でも、「思いやり」のあるまちづくりとか、「ふれあい」活動というような表現をしている。これからの社会には必要なことだと思う。
21	以前の案では「歴史」が入っているが、その扱いはどうなっているのか。
21	人・自然・歴史・文化が息づく 輝きのまちとしてはどうか。
21	将来都市像は、まちづくりの基本理念をまとめて作成されている。ふれあいという言葉を使うのであれば、基本理念にも入れるべきである。
	↓
21	⇒「人・自然・歴史・文化輝く ふれあいと創造のまち 河内長野」とし、基本理念もあわせて修正を行う。